

付加価値の高いものづくりができる 企業

大林道路の品質の維持向上、および安心・安全な環境を創造するための技術を紹介します。

アスファルトフィニッシャ ホッパー部『特殊保温プレート』を開発

アスファルト舗装では、アスファルト混合物をアスファルトフィニッシャのホッパーに受けて敷きならし、ローラで転圧するのが一般的な施工方法です。外気温の低い寒冷期においては、ホッパー部は著しく冷却され、アスファルト混合物の急激な温度低下を招きます。

そこで大林道路では、ホッパー部の『特殊保温プレート』を開発しました。

この『特殊保温プレート』はステンレス鋼と特殊な断熱材を組み合わせ、真空に近い構造となっています。この構造により荷受けしたアスファルト混合物の温度低下が抑制されて混合物の品質が維持されると共に、一切の動力源を使用しないため環境への影響もありません。

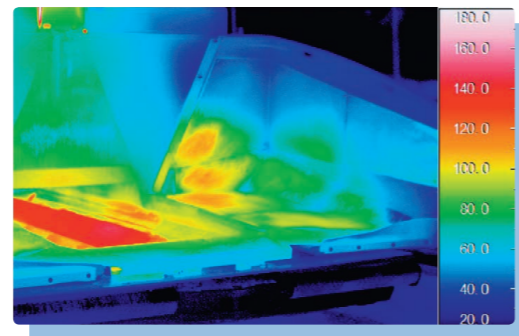
『特殊保温プレート』を当社保有アスファルトフィニッシャの全てに標準装備し、特殊な中温化材や夜間および冬期の施工における品質の向上、環境保護と安全性の向上等への取り組みに活用していきます。

本技術は平成28年度に国土交通省の公共工事における新技術活用システム (NETIS) に登録されました。

技術名称：特殊保温プレート
登録番号：KT-160073-A



特殊保温プレート装着ホッパー



保温状況 (特殊保温プレート)

高耐久なグースアスファルト舗装「eグース」

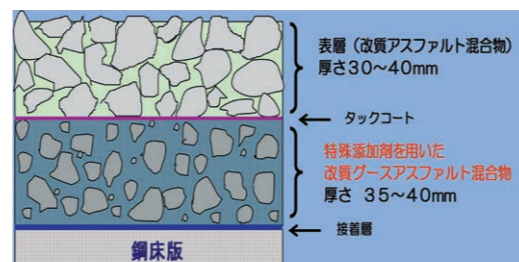
従来より、たわみ追従性と水密性に優れたグースアスファルト舗装 (硬質アスファルト使用) が鋼床版上の橋面に用いられてきました。しかしながら、施工時の強い臭気によって周辺環境への悪影響が懸念がありました。加えて近年では天然の硬質アスファルトの材料調達が困難になってきたこともあり、大林道路では、材料の調達が容易で、かつ、施工時の発生臭気を低く抑え、舗設必要温度を硬質アスファルト使用の従来のグースアスファルトよりも低く抑えることが出来る、環境にもやさしい改質グースアスファルト舗装を開発いたしました。

CO₂の削減にも貢献する当社「eグース」は各地の鋼床版上橋面舗装に採用されております。

●実績 累計 24,000m² (2017年4/1現在)



施工状況



改質グースアスファルトを用いた鋼床版の舗装構成例

全ての事業場で法令を遵守し、労働災害の防止および安全衛生水準の向上に努めます。

安全衛生方針

安全衛生スローガン

繰り返し型労働災害、公衆災害および交通事故の根絶
～気持ちをついに～

安全衛生目標

① 災害抑制目標

- 死亡・重大災害発生 ゼロ
- 労働災害発生件数 40件以下
(内、休業4日以上 5件以下)
- 公衆災害発生件数 30件以下
- 交通事故発生件数 20件以下

② 安全目標

- 不安行動・不安全状態による労働災害の防止
- アスファルト混合所での事故・労働災害の防止
- 不注意による公衆災害の防止
- 交通事故の防止

③ 衛生目標

- 社員の健康状態の把握、異常所見者に対する保健指導の徹底、メンタルヘルス対策
- 協力会社従業員の健康状態の把握
- 職業性疾病 (特に熱中症) の予防
- 現場、混合所の作業環境の改善

安全衛生活動

労働安全衛生マネジメントシステム (OHSMS) の実施

OHSMSは労働安全衛生マネジメントシステム (Occupational Health & Safety Management System) の略です。

安全衛生計画のPDCAを常に回すとともに、安全衛生に関する危険有害要因を特定し、リスク評価及びリスク低減措置を実施することにより危険感受性を高め、安全衛生水準を向上します。

外部認定機関による認定も受けています。



安全パトロール (安全衛生管理のレベルアップ)

全支店において、不安全行動、不安全状態による労働災害および公衆災害を撲滅するため、作業の安全ポイントが現場に行き渡り、職場の衛生環境が保たれているかを安全パトロールで確認、指導します。



また、事故災害の多発する年末年始、年度末など定期的に経営者自らが現場に足を運び、安全衛生水準の向上に努めます。



交通事故防止対策

発生率の高い若年者の交通事故を根絶するため、運転支援装置装着車とテレマティクスサービスの導入を段階的に実施し、追突事故の防止と運転マナーの向上を図ります。



また、新入職員に対しては、安全運転教育を徹底し交通事故防止に努めます。



安全ニュースの発行

事故・災害事例や関係法令の改正など労働安全衛生に関する情報を「安全ニュース」として、わかりやすく発信し、事故の再発防止とコンプライアンス意識の向上を図ります。
(28年度 年間51号発行)

